

第6学年図画工作科学習指導案

6年1組 指導者 岡崎典子

題 材 暮らしを編む

資質・能力
①活用できる知識・理解
②自ら問題を見付ける力・解決する力
③根拠をもとに筋道を立てて考える力
④自分や仲間の考えを問い直す力
⑤様々な角度から自分の考えを創り出す力
⑥自分の思いや考えを分かりやすく伝える力
⑦仲間の考えを受けとめる力
⑧仲間の考えを求めめる力
⑨自分の学びを直す力
⑩自分から学びに向かおうとする力
⑪人間性(感性、達成感など)に関すること

1 題材について

本学級の子どもたちは、前学年の題材「思いを形や色に表そう」で、形や色などを考えながら、お気に入りの場所を表すプレートをつくる活動に取り組んだ。このような子どもたちが、身近な材料を編んで生活の中で使いたいものを見付け、用途や形、色などについて考えていく。このことは、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わることにつながるであろう。

本題材は、「編む」という伝統的な技法を使って、生活を楽しく豊かにするものをつくる学習である。まず、帯状の材料を編むことで、生活で使えるものをつくることを知り、扱いやすい紙バンドを材料に、生活の中で使いたいものをイメージする。そして、自分のつくりたいものに合う大きさや形、編み方などを工夫して編んでいく。その際、紙バンドを機械的に編むのではなく、「どこで使うか」「誰が使うか」を意識しながら、用途に合った大きさや形、編み方などについて仲間と交流し、自らの「暮らし」につなげて考えることを大切にしたい。

そこで、以下のような支援を具体化する。

- 第1次において、生活の中で使われている編み組細工を鑑賞する活動を仕組む。そうすることで、昔の人々が竹などの身近な材料を編んで生活に役立てたり豊かにしたりしてきたことよさに気付くことができるようにする。
- 第2次において、製作上の悩みを交流したり、互いの工夫を見合ったりする場を設定する。そうすることで、材料の扱い方や編み方への気付きを自分の作品に生かすことができるようにする。
- 子どもが捉えた大きさや形などの造形的な視点を板書上に分類・整理する。そうすることで、造形的な視点と機能的なよさや美しさとをつなげて考えることができるようにする。

2 目 標

- 用途に合った大きさや形、編み方などを工夫し、生活を楽しく豊かにするものをつくることができるようにする。
- 用途に合った大きさや形、編み方などについて仲間と交流する中で、作品の機能的なよさや美しさに気付き、自分なりの見方や感じ方で作品などを味わうことができるようにする。

3 評価規準

知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
○造形的な視点について自分の感覚や行為をとおして理解している。 ○材料や用具を活用し、全体の大きさや形、編み方などを工夫している。	○用途に合った大きさや形、編み方などと機能的なよさや美しさをつなげて考え、創造的に発想や構想をしている。	○材料を編んで自分の生活を楽しく豊かにするものをつくることに取り組もうとしている。 ○自分なりの見方や感じ方で作品などを味わおうとしている。

4 指導計画 (全8時間)

1次 編み組細工を鑑賞する (1時間) 【本時1 / 1】

2次 生活の中で使えるものを編んでつくる (6時間)

3次 生活の中で使った感想を交流する (1時間)

5 本時案 【平成29年6月22日 14:05~15:50 6年1組教室】

- (1) ねらい 編み組細工を鑑賞し、全体の大きさや形、編み目について話し合うことをとおして、用途に合った編み方を考えることができるようにする。

(2) 学習過程

学習活動／子どもの意識	支援
<p>① 編み組細工を鑑賞する (10分)</p> <p>学習内容 ・編み組細工への関心(態)</p> <ul style="list-style-type: none"> 先生が、昔から生活の中で使われているものを集めたのだから。 どれも竹や自然の材料を編んでできているよ。 A 編み目が斜めに揃っていてきれいだな。模様みたい。 蓋付きのものは、おにぎりを入れていたのを見たことがあるよ。 B 私の家にも似ている四角いカゴがあって、タオルを畳んで入れるのにちょうどよい大きさだよ。 	<p>○編み組細工の実物を用意し、素材感や軽さを確かめられるようにする。そうすることで、生活を想起しながら用途について話し合うことができるようにする。</p>
<p>② 編み組細工の用途について話し合う (25分)</p> <p>学習内容 ・用途に合った編み方(思)</p> <ul style="list-style-type: none"> 持ち手がある円いカゴは、畑で野菜や果物を収穫する時に使うのかな。竹を細くして編んでいるから、軽くて便利だよ。 編み目が大きいから、小さなものと落ちてしまうよ。 リンゴとか大きな果物だったら、ちょうどいいよ。 <p>編み目の特徴と用途には、何か関わりがあるのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> 編み目の大きさによって、中に入れるものが変わるよ。 編み目が斜めで交差しているから、丈夫なのだと思うよ。 たしかに。もし、細い竹が縦と横で大きく交差しているだけだったら、底の方が広がって、リンゴが落ちてしまうかもね。 A 編み目が六角形だから「六つ目編み」というのか。きれいだね。 「網代編み」は、編み目が細かいから中身が見えないし、通気性もよいね。 だから、麦わら帽子にも使われているのか。 B 「組み編み」は、シンプルな編み目で隙間が少なく、細々したものをたくさん入れても、すっきり見えるね。 それぞれ用途に合った編み方になっているね。 	<p>○編み目の特徴をもとにした発言が出た際には、編み目の特徴と用途との関連を問う。そうすることで、用途に合った編み方について思考を深められるようにする。</p> <p>○子どもが捉えた大きさや形などの造形的な視点を板書上に分類・整理する。そうすることで、造形的な視点と機能的なよさや美しさをつなげて考えることができるようにする。</p> <p>○以下の観点で、学習を振り返るよう促す。そうすることで、学んだ造形的な視点を生かしながら製作を進めることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かったこと やってみいたいこと
<p>③ 学習を振り返り、次時への見通しをもつ (10分)</p> <p>学習内容 ・造形的な視点の理解(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生活を楽しく豊かにするものをつくろうとする態度(態) <ul style="list-style-type: none"> 先生が、紙バンドで果物カゴや小物入れをつくったのだから。 私も紙バンドで生活の中で楽しく使えるものをつくりたいな。 B 入れるものや使い方によって、全体の大きさや形、編み方を考えてつくるのが大事だと分かったよ。 A 私は、「網代編み」で部屋に置く入れ物をつくってみたいな。 家でつくりたいものを考えて、大きさを決めておこう。 	<p>○以下の観点で、学習を振り返るよう促す。そうすることで、学んだ造形的な視点を生かしながら製作を進めることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かったこと やってみいたいこと

6 板書計画

